

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程） 生活科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
100		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)活動や体験の過程において自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよき、それらの関わり気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。(小3段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		ア 基本的生活習慣 ①知及技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付ける。 ①思判表力 日常生活に必要な身辺処理や集団での基本的生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとする。 ①学・人 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、自分から進んで取り組もうとする。	ア 基本的生活習慣 ①知・技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 日常生活に必要な身辺処理や集団での基本的生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしている。 ①主学 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、自分から進んで取り組もうとしている。	①『自分のことは自分で取り組もう』	①「食事」「用便」「清潔」「身の回りの整理」「身なり」 ・お碗の持ち方やスプーン、お箸の持ち方を工夫してこぼさずに飲んだり、食べたりする。 ・自分から進んで取り組んだり、部分的に教師の支援を受けたりして、手洗いや片付けまでの食事の一連の流れを行う。 ・尿意や便意を感じ、トイレで排泄する。 ・定時の誘導を受け、トイレで排泄をする。 ・服が濡れたことに気付き、着替えをする。 ・気温に応じた服装に着替える。 ・歯ブラシや洗面器等の道具を使って、丁寧に歯磨きや洗面を行う。 ・衣服を整理したり、使ったものを元の場所に片付けたりする。 ・鏡等を見て、衣服等の身だしなみを行う。
		イ 安全 ②知及技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付ける。 ②思判表力 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がける。 ②学・人 学校生活の中にある危険なことに気付き、自分で考えて安全に行動しようとする。	イ 安全 ②知・技 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けようとしている。 ②思・判・表 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 ②主学 学校生活の中にある危険なことに気付き、自分で考えて安全に行動しようとしている。	②『安全に気を付けて移動しよう』(生活単元学習)	②「危険防止」「交通安全」 ・日常生活や学校生活の中にある危険な場所(段差、廊下、階段等)や場面(曲がり角、活動中の不注意等)に気付く。 ・日常生活や学校生活の中にある危険な場所(段差、廊下、階段等)や場面(曲がり角、活動中の不注意等)に自分で気を付けながら安全に移動する。 ・左右を確認して、信号を渡る。 ・身近な標識を知る。
		ウ 日課・予定 ③知及技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付ける。 ③思判表力 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動する。 ③学・人 日常生活の日課・予定が分かり、自分から進んで取り組むことができる。	ウ 日課・予定 ③知・技 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けようとしている。 ③思・判・表 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとしている。 ③主学 日常生活の日課・予定が分かり、自分から進んで取り組もうとしている。	③『一日の流れを意識して行動しよう』	③「日課・予定」 ・カレンダーや一日の予定表等を見て学校行事や授業に沿って、行動する。 ・自分から進んで、カレンダーや一日の予定を確認する。 ・急な予定の変更に対応する。
		エ 遊び ④知及技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。 ④思判表力 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとする。 ④学・人 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとする。	エ 遊び ④知・技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けようとしている。 ④思・判・表 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとしている。 ④主学 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとしている。	④『友達と仲良く遊ぼう』	④「いろいろな遊び」 ・いろいろな遊びがあることが分かり、自分から進んで友達と遊ぶ。 ・自分から準備や後片付けをする。

<p>オ 人との関わり ⑤知及技 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付ける。 ⑤思判表力 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとする。 ⑤学・人 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な対応などをしようとする。</p>	<p>オ 人との関わり ⑤知・技 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑤思・判・表 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとしている。 ⑤主学 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な対応などをしようとしている。</p>	<p>⑤『身近な人と積極的に挨拶をしよう』 ⑤『自分の気持ちを話してみよう』</p>	<p>⑤「挨拶」「気持ちを伝える」 ・自分自身や家族について、簡単に話したり、紹介したりする。 ・簡単な日常の挨拶や、聞きかしたことや遊んだことを教師や友達と話し合う。 ・家庭等での会話を学校で話す。 ・お礼や謝罪等の気持ちを相手に伝える。</p>
<p>カ 役割 ⑥知及技 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 ⑥思判表力 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。 ⑥学・人 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとする。</p>	<p>カ 役割 ⑥知・技 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑥思・判・表 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 ⑥主学 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとしている。</p>	<p>⑥『自分の役割を考えよう』 ⑥『自分の役割を果たそう』</p>	<p>⑥「集団の参加や集団内での役割」「共同での作業と役割分担」 ・児童が積極的に様々な集団活動に参加し、自分の役割を果たす。 ・自分の役割以外にも、様々な役割があることを知り、他の係を意識しながら活動の見直しをもって自分の役割を果たす。</p>
<p>キ 手伝い・仕事 ⑦知及技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付ける。 ⑦思判表力 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする。 ⑦学・人 日常生活の手伝いや仕事分かり、意欲的に取り組もうとする。</p>	<p>キ 手伝い・仕事 ⑦知・技 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑦思・判・表 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとしている。 ⑦主学 日常生活の手伝いや仕事分かり、意欲的に取り組もうとしている。</p>	<p>⑦『手伝いの仕方を知ろう』 ⑦『自分から進んで手伝いをしよう』</p>	<p>⑦「手伝い」「整理整頓」「掃除」「後片付け」 ・道具等に扱い方を知り、安全に仕事の手伝いをする。 ・自分の持ち物を整理する。 ・自分以外の友達のものや学級の教材等を整理する。 ・ほうきやモップ等の道具適切に扱い、教室内の掃除を行う。 ・自分や友達が使った物を元の場所へ片付ける。 ・手伝いや仕事が終わったことを報告する。</p>
<p>ケ きまり ⑧知及技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付ける。 ⑧思判表力 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする。 ⑧学・人 日常生活の簡単なきまりやマナーを積極的に守って行動しようとする。</p>	<p>ケ きまり ⑧知・技 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとしている。 ⑧主学 日常生活の簡単なきまりやマナーを積極的に守って行動しようとしている。</p>	<p>⑧『自分から進んできまりやマナーを守ろう』(生活単元学習)</p>	<p>⑧「自分の物と他人の物の区別」「学校のきまり」「日常生活のきまり」「マナー」 ・自分の物は自分で管理する。 ・学校内のきまりやマナーが分かり、守って行動する。</p>
<p>コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨知及技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。 ⑨思判表力 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。 ⑨学・人 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、積極的に活用しようとする。</p>	<p>コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨知・技 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしている。 ⑨思・判・表 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑨主学 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、積極的に活用しようとしている。</p>	<p>⑨『公共施設や交通機関の使い方を知ろう』 ⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(生活単元学習)</p>	<p>⑨「家族・親戚・近所の人」「学校」「いろいろな店」「社会の様子」「公共施設の利用」「交通機関の利用」 ・家族や親戚、近所にいる人が分かる。 ・自分の住んでいる地域にはいろいろなお店があることに気付く。 ・公共施設や交通機関の使い方を知り、活用する。</p>
<p>サ 生命・自然 ⑩知及技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べる。 ⑩思判表力 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現する。 ⑩学・人 日常生活に関わりのある生命や自然について意欲的に調べようとする。</p>	<p>サ 生命・自然 ⑩知・技 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べようとしている。 ⑩思・判・表 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。 ⑩主学 日常生活に関わりのある生命や自然について意欲的に調べようとしている。</p>	<p>⑩『季節を感じよう』 ⑩『生き物を探そう』 ⑩『植物を育てよう』</p>	<p>⑩「自然との触れ合い」「動物の飼育・植物の栽培」「季節の変化と生活」 ・天気や季節の変化に気付く。 ・植物の扱い方や育て方等を確認して、育てる。 ・植物や生き物の命を大切にする。</p>
<p>イ 安全 ②を参照</p>	<p>イ 安全 ②を参照</p>	<p>②『安全について知ろう』 ②『危険な場所を知ろう』 ②『信号の渡り方を知ろう』 ②『安全に避難しよう』(生活単元学習)</p>	<p>②「交通安全」「校内・校外の安全」「火災避難訓練」「校外学習」 ・安全について考え、学校探検を通して、危険な場所を確認する。 ・校外の危険な場所(道路等)について確認して、安全な信号の渡り方を知る。 ・校外学習等を通して、信号をわたる体験をする。 ・避難の仕方を確認して、教師と一緒に安全に避難する。</p>

1 学期	24	カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『学部や学年行事、交流会で自分の役割を果たそう』 ⑥『自分から進んで係活動をしよう』	⑥「宿泊学習の準備」「当番活動」「誕生会」「遠足」「交流会」等 ・宿泊学習に向けて、役割を考えたり、自分が取り組みやすいような役割を選んだりする。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ケ きまり ⑧を参照	ケ きまり ⑧を参照	⑧『マナーを知ろう』 ⑧『きまりやマナーを守ろう』(校外学習等)	⑧「学校生活のきまり」「校外学習」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関を利用する際のきまりやマナーを確認する。 ・事前学習等で学んだきまりやマナーを守って行動する。 ・学校生活の中のきまり(図書室では静かにする等)をその都度確認する。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『公共施設や交通機関の使い方を知ろう』 ⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(校外学習等) ⑨『校外学習に行こう』	⑨「校外学習」「学校周辺の様子」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関の使い方を確認する。 ・公共施設の名称や役割、動き等を確認する。 ・事後学習を通して、活動の振り返りを行う。 ・校外学習を通して、学校周辺の様子を知る。
		サ 生命・自然 ⑩を参照	サ 生命・自然 ⑩を参照	⑩『季節を感じよう』 ⑩『野菜を育てよう』	⑩「季節」「植物の栽培」 ・日頃の学校生活の中で天気を確認する等して、季節の移り変わりを知る。 ・育てる植物の名称の確認や植え方、雑草抜き等の手入れの仕方を確認して、丁寧に育てる。
2 学期	28	イ 安全 ②を参照	イ 安全 ②を参照	②『安全に避難しよう』 ②『校外学習へ行こう』	②「地震津波避難訓練」「校外学習」「宿泊学習」 ・火災などの災害に気付き、緊急時の行動の仕方について学習したり避難の仕方の練習をしたりする。 ・放送や教師の話、合図をよく聞き、落ち着いて避難する。 ・事後学習では、避難の様子を振り返り、再度安全な避難方法について確認する。 ・校外学習では、安全に信号を渡ったり、歩道を歩いたりする。 ・学年や学級でまとまって歩道を歩いたり、信号を渡ったり、エレベーターに乗ったりして安全に移動する。
		カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『自分の役割を果たそう』	⑥「誕生会」「運動会」「がんばろう会・がんばった会」「当番活動」「宿泊学習」等 ・誕生会や運動会などにおける役割を果たす。 ・友達や身近な大人と協力し合って活動の準備や片付けなどに取り組む。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ク 金銭の扱い ⑪知及技 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付ける。 ⑪思判表力 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。 ⑪学・人 金銭の扱い方や価値が分かり、積極的に金銭を扱おうとする。	ク 金銭の扱い ⑪知・技 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けようとしている。 ⑪思・判・表 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れている。 ⑪主学 金銭の扱い方や価値が分かり、積極的に金銭を扱おうとしている。	⑪『お金の扱い方について考えよう』	⑪「校外学習」「自動販売機の利用」 ・お金を大切に扱う。 ・校外学習(買い物学習)では、店員とやりとりしながら、お金の受け渡しをする。 ・財布を取り出したり、無くさないように注意したりする。

		ケ きまり ⑧を参照	ケ きまり ⑧を参照	⑧『きまりやマナーを守ろう』 ⑧『宿泊学習へ行こう』	⑧「校外学習」「宿泊学習」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関を利用する際のきまりやマナーを確認する。 ・きまりやマナーを守って宿泊学習を行う。 ・事前学習等で学んだきまりやマナーを守って行動する。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『宿泊学習へ行こう』	⑨「宿泊学習」 ・スクールバスやホテル等の公共施設や交通機関の使い方等を確認して、適切に活用する。
		サ 生命・自然 ⑩を参照	サ 生命・自然 ⑩を参照	⑩『野菜を収穫しよう』 ⑩『季節を感じよう』	⑩「季節の移り変わり」「野菜の収穫」 ・季節が移り変わることに気づき、気温や天候等の変化を感じる。 ・1学期から大切に栽培してきた野菜を収穫する。
3 学 期	18	カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『学部や学年行事、交流会に役割を持って参加しよう』	⑤「がんばろう会・がんばった会」「13祝い」「誕生会」「送る会」等 ・誕生会や13祝いなどにおける役割を果たす。 ・友達や身近な大人と協力し合って活動の準備や片付けなどに取り組む。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ク 金銭の扱い ⑪を参照	ク 金銭の扱い ⑪を参照	⑦「自動販売機で買ってみよう」 ⑦「校外学習へ行こう」(生活単元学習)	⑦「校外学習」「自動販売機」 ・買い物の一連の流れを重ねて練習することで自信を持って実際の場における買い物ができるようにする。 ・校外学習(買い物学習)では、店員とやりとりしながら、お金の受け渡しをする。 ・財布を取り出したり、無くさないように注意したりする。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(校外学習等) ⑨『校外学習へ行こう』	⑨「校外学習」 ・身近にある公共施設の利用方法や約束がわかる。 ・公共施設の名称や役割、働き等を確認する。 ・事後学習を通して、活動の振り返りを行う。 ・校外学習を通して、学校周辺の様子を知る。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
160	教科書「こくご☆」、「こくご☆☆」、絵本、プリント、ドリル	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。(小3段階) (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。(小3段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	54	(知及技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。 (学・人) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとする。	(知・技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとしている。	①『がっこうせいかつ』(こくご☆☆) ②『おうちでのせいかつ』	①『がっこうせいかつ』(こくご☆☆) ・一つ一つの場面について、「何が描いてあるかな」等と発問し、絵の内容や物の名称について確認をする。 ・「何と言っているかな」などと発問し、それぞれの場面で交わされる会話や挨拶について話し合いをする。 ②『おうちでのせいかつ』 ・家での生活について、教師や友達と話し合う。 ・教師や友達の話をも自分との生活の共通点や相違点を見つける。
		(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をする。 (学・人) 簡単な指示や説明を聞き、自分で考えて行動しようとする。	(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をしている。 (主学) 簡単な指示や説明を聞き、自分で考えて行動しようとしている。	①『おはなしできるかな』(こくご☆☆) ②『じぶんのことをはなしてみよう』	①『おはなしできるかな』(こくご☆☆) ・教科書の絵を順番に見ながら話の筋を追い、内容の理解を深めていく。 ・それぞれの題材の中で出てくる人物や事物、場所等について、一つずつ言葉で確認する。 ②『じぶんのことをはなしてみよう』 ・自分の好きな物や好きな遊び等について話し合う。
		(知及技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読む。 (思判表力) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 (学・人) 教師と一緒に絵本等を見て、よく使われている平仮名を読もうとする。	(知・技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。 (思・判・表) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべている。 (主学) 教師と一緒に絵本等を見て、よく使われている平仮名を読もうとしている。	①『なまえなあんだ』(こくご☆☆) ②『かるたとり』	①『なまえなあんだ』(こくご☆☆) ・教師による直接的な問いの他に、教師が間に入り、児童同士でやり取りするような場面を設定する。 ・今後の平仮名の指導につなげていけるように、語としてのまとまりを意識しながらよめるようにする。 ②『かるたとり』 ・教師の読みを聞いたり、提示された平仮名を見て、対応する絵を探す。
		(知及技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (学・人) 体験したこと等を基に、自分から進んで伝えたいことを考え、表現しようとする。	(知・技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 (主学) 体験したこと等を基に、自分から進んで伝えたいことを考え、表現しようとしている。	①『どんなきもちかな』(こくご☆☆) ②『夏休みの思い出を話そう』	①『どんなきもちかな』(こくご☆☆) ・「ぶれぜんと」では、プレゼントをもらう理由やもらった人がその場で発するであろう言葉、プレゼントをもらった人はどんな気持ちになるか等を児童が想起できるようにする。 ②『夏休みの思い出を話そう』 夏休みの出来事を思い出しながら、友達と一緒に話し合う。

2 学 期	64	<p>(知及技) イ(ア) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりする。 (学・人) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、自分から進んで表現しようとする。</p>	<p>(知・技) イ(ア) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしている。 (主学) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、自分から進んで表現しようとしている。</p>	<p>①『おおきなだいこん』(こくご☆☆) ②『つるのおんがえし』 ③『ももたろう』</p>	<p>①『おおきなだいこん』(こくご☆☆) ・読み聞かせをして、大きな大根のストーリーに親しめるようにする。 ・劇遊びを通して、児童が好きな登場人物を考えたり、選んだりする。 ②『つるのおんがえし』 ③『ももたろう』 ・読み聞かせを通して、登場人物になりきって劇遊びをしよう。</p>
		<p>(知及技) イ(エ) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつ。 (思判表力) C 読むこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気づき、意欲的に読もうとしたり、それに応じた行動をとろうとしたりする。</p>	<p>(知・技) イ(エ) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもっている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしている。 (主学) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気づき、意欲的に読もうとしたり、それに応じた行動をとろうとしたりしている。</p>	<p>①『しるしをみつげよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『しるしをつけてみよう』(こくご☆☆) ・絵本や紙芝居などの読み聞かせの中で、標識やマークを見つけたり、見つけた標識やマークの意味することを考えたりする。</p>
		<p>(知及技) イ(ウ)⑦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむ。 (思判表力) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) いろいろな筆記具を用いて、意欲的に線等を書こうとする。</p>	<p>(知・技) イ(ウ)⑦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しんでいる。 (思・判・表) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) いろいろな筆記具を用いて、意欲的に線等を書こうとしている。</p>	<p>①『かいてみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『かいてみよう』(こくご☆☆) ・指を使って線をなぞったり、鉛筆やフェルトペンなどを用いて、線をなぞる練習をする。 ・エレベーターや自動車などの課題では、始点で一度止まってから進み、終点で止まることを意識できるようにする。</p>
3 学 期	42	<p>(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (学・人) 体験したこと等について、伝えたいことで自分で考え、積極的に伝えようとする。</p>	<p>(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (主学) 体験したこと等について、伝えたいことで自分で考え、積極的に伝えようとする。</p>	<p>①『あつめてみよう』(こくご☆☆) ②『なかもわけ』</p>	<p>①『あつめてみよう』(こくご☆☆) ・教科書の絵を見ながら、パーティーなどの場面を思い浮かべて、好きな絵を指さしたり、関係する言葉を話したりする。 ②『なかもわけ』 ・文字を見て、対応するイラスト選ぶ。</p>
		<p>(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。 (学・人) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとする。</p>	<p>(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとしている。</p>	<p>①『くわしくはなそう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『くわしくはなそう』(こくご☆☆) ・題材「いろ」「はんたいことば」「だれのなに」について取り上げ、教科書の絵や児童の持ち物などを使って、「〇〇い△△」や「〇〇の△△」など、助詞を使用して表現する。</p>
		<p>(知及技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読む。 (思判表力) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 (学・人) 日常生活でよく使われている平仮名を積極的に読もうとする。</p>	<p>(知・技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読んでいる。 (思・判・表) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。 (主学) 日常生活でよく使われている平仮名を積極的に読もうとしている。</p>	<p>①『ひらがなをよんでみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『ひらがなをよんでみよう』(こくご☆☆) ・50音表の中から、知っている平仮名や自分の名前に使われている平仮名を探し、声に出して読むようにする。</p>

	<p>(知及技) イ(ウ)㊦ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付ける。 (思判表力) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) 筆記具の正しい持ち方や正しい姿勢等を身に付け、自分から進んで書こうとする。</p>	<p>(知・技) イ(ウ)㊦ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けようとしている。 (思・判・表) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) 筆記具の正しい持ち方や正しい姿勢等を身に付け、自分から進んで書こうとしている。</p>	<p>①『ひらがなをかいてみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『ひらがなをかいてみよう』(こくご☆☆) ・絵を見て、「しか」「しましま」等、音に注目する。指で、平仮名をなぞってから、筆記具を使って平仮名をなぞる。 ・「下に行って」「曲がって」「シュツ」等の、児童に分かりやすい言葉を添えて、書く練習をする。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>				

令和5年度 小学部 5年(ⅡA課程) 算数科 年間指導計画

単位数 /配当 時数	教科書/副教材	担当者
160	「さんすう☆☆」等	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 数学的活動を通して、身の回りにある数量や図形に関心をもって関わることについての技能を身につけるようにする。(小2段階) (思判表力)身の回りにある数量や図形に関心をもち、その性質や関係に気付いたり、表現したりする力を養う。(小2段階) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら、興味をもって学習に向かう態度を養う。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	54	(知及技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(小2段階B図形イ(ア)㊦) 大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に注目して、分類したり集めたりすることができる。(小2段階B図形イ(ア)㊦) (思判表力)身の回りのものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり集めたりすることができる。(小2段階B図形イ(イ)㊦) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階B図形ウ)	(知・技)身の回りのものの形に気づき、形を名称で表している。大きさや色が変わっても、形に着目して分類したり、集めたしている。(思・判・表)丸や三角、四角の特徴を考え、他のものと比較しながら「同じ形」「違う形」と分類したり集めたりしている。 (主学)身の回りの物の形や図形に関心をもち、教師や友達と一緒に具体物を分けたり集めたりする楽しさを感じながら、進んで活動に取り組もうとしている。	「かたちで分けよう、集めよう」 「いろいろな形を見つけよう」 さんすう☆☆p14-21	[形に着目して分類する学習] ・3種類の大きさや色の違う丸、三角、四角の形ボードを形に着目して分類したり、指示された形と同じ形のを全て取り出したりする。(形の名称も確認する) ・様々な具体物や具体物のイラストを形に着目して分類したり、指示された形と同じ形のを全て取り出す。(形の名称も確認する) ・身の回りにあるものの中から、丸、三角、四角を見つけ、言葉で表したり、同じ形のを集めたりする。
		(知及技)縦や横の線、十字、△や□を書くことができる。(小2段階B図形イ(ア)㊦) (知及技)身の回りのものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり集めたりすることができる。(小2段階B図形イ(イ)㊦) (学・人)図形に関心をもち、学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階B図形ウ)	(知・技)線と線がつながることで三角や四角が表せることに気づき、棒を並べたり鉛筆で書いたりしながら、3つの線で三角、4つの線で四角を表している。 (思・判・表)丸や三角、四角の特徴を考え、線が繋がったいろいろな形の中から三角や四角を見つけている。 (主学)身の回りの物の形や図形に関心をもち、教師や友達と一緒に線で形を表す楽しさを感じながら、進んで活動に取り組もうとしている。	「さんかく・しかくを作ってみよう」 「さんかく・しかくを書いてみよう」 さんすう☆☆p22-23(p166)	[三角や四角が書けることに気づく学習] ・棒を並べて、いろいろな形を作ってみる。 ・棒を並べて、△と□を作る。 ・△や□の型抜きを使って、書いてみる。 ・△や□をなぞったり、点描画で△や□を書く。 ・△や□の模写をする。
		(知及技)ものともとの対応させることによって、ものの個数を比べ、同等、多少が分かる。(小2段階A数と計算(ア)㊦) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。(A数と計算(イ)㊦) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階A数と計算ウ)	(知・技)2種類の具体物や絵カードを1つずつ対応させながら、10までのものの個数を比べて「同じ・多い・少ない」を答えている。 (思・判・表)2つのものの個数を比べて「同じ・多い・少ない」を考え、個数の違いを「○○と□□は同じ」「○○が多い」「○○が少ない」等と身振りや言葉で表現している。 (主学)数量の大きさに関心をもち、教師や友達と一緒に数えたり比べたりする楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。	「おなじだね」 「どちらが多い(少ない)?」 さんすう☆☆p4-9	[同じ・多い・少ないが分かる学習] ・具体物を使った1対1対応の活動を行う。 ・プリント学習で様々な1対1対応の学習を行い、定着を図る。 ・「同じ」という用語を理解し、数の多少への意識を持つ。 ・数の違う2種類の具体物を用意し、対応させながら、「多い方」に気づく。 ・「多い方はどれ?」の質問に答えたり、「○○が多い」と言葉で表現する。 ・プリント学習で様々なものを対応させながら比べる学習を行い、定着を図る。 ※「少ない」も同様の流れで進める。
2 学期	64	(知及技)ものの集まりや数詞と対応して数字が分かること。(小2段階A数と計算(ア)㊦) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活の中で興味をもって生かすことができる。(小2段階A数と計算(イ)㊦) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階A数と計算ウ)	(知・技)10までの数の具体物や半具体物、イラストなどを見て、個数を正しく唱えながら数えている。 (思・判・表)数の数え方について考え、一方から順に数えたり、数えるものを操作し並べて数えたり、イラストにのしるしをつけて数えたり、工夫して数えている。また、学校生活の中で興味をもって数を数える様子が見られている。 (主学)数を数えることに関心をもち、教師や友達と一緒に数える楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。	「10までのかず かぞえましょう」 「10までのかず」 さんすう☆☆p10-23	[数唱・数える・数字を知る学習] ・10までの数の具体物、半具体物、イラストを数える。(ボウリングゲームや魚釣りゲーム、タイル操作、プリント学習) ・漠然と配置されたものを数える。 ・いろいろなものの中から仲間集めをして数える。
		(知及技)個数を正しく数えたり書き表したりすること。(小2段階A数と計算(ア)㊦) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活の中で興味をもって生かすことができる。(小2段階A数と計算(イ)㊦) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階A数と計算ウ)	(知・技)10までの数字を正しく読んだり、書いたりしている。 (思・判・表)数詞と数字の関係に気づき、数の読み方や書き方について考えている。数字を読んだり書いたりすることを学校生活の中で生かしている。 (主学)数字の読み書きに関心をもち、教師や友達と一緒に数字を読んだり書いたりする楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。	「よんでみよう」 「かいてみよう」 「かずをかぞえよう(集合数)」 さんすう☆☆p24-29	[数字を読む・書く学習] ・数字カードを順番に読んだり、ランダムに読んだりする。 ・ならべられた1~10までの数字カードの中から、指示された数字を取る。 ・数字のなぞり書きをする。 ・数字の模写をする。 ・数詞を聞いて数字を書く。 ・学校生活の様々な場面で読んだり書いたりする機会を設ける。

	<p>(知及技)長さ、重さ、高さ、および広さなどの量の大きさが分かること。(C測定ア(ア)㉔)</p> <p>長い・短い、重い・軽い、高い・低い、広い・狭いなどの用語が分かること。(C測定ア(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(C測定ア(イ)㉔)</p> <p>(学・人)数量や図形に関心をもち、学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階C測定ウ)</p>	<p>(知・技)長さや重さの量の大きさを感覚的、視覚的に捉えている。長さ・重さの概念が分かり、「長い・短い」、「重い・軽い」の用語と正しく結びついている。</p> <p>(思・判・表)2つのものの量に着目し、長さや重さを感覚的に捉え、その違いを「長い・短い」「高い・低い」という用語を用いて表現している。</p> <p>(主学)「長さ」や「重さ」に関心をもち、教師や友達と一緒に感覚的に比べる楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。</p>	<p>「長い、短い」「重い、軽い」</p> <p>さんすう☆☆p26-29</p>	<p>【長短・高低の概念と言葉を結びつける学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせをさく ・(長さの量の変化を見たり聞いたりして楽しむ、「長い」「短い」の用語があることに気づく) ・「長い」「短い」を体感的、感覚的に捉え、言葉で表現する。 ・(長さの違う平均台を渡る、長さの違うポッキーを食べる、差し棒を自分で伸ばしたり縮めたりするなどして感じ方を比べる) ・「長い」「短い」を視覚的、聴覚的に捉え、言葉で表現する。 ・(長袖と半袖、長ズボンと半ズボンなど、言葉と結び付けて捉えやすいものを扱う) <p>※「重さ」に関しても、上記と同様の流れで進める。</p>	
	<p>(知及技)2つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(C測定ア(ア)㉔)</p> <p>長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語が分かること(C測定ア(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。(C測定ア(イ)㉔)</p> <p>(学・人)数量や図形に関心をもち、学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階C測定ウ)</p>	<p>(知・技)「長い・短い」「重い・軽い」の用語が分かり、2つのものを見比べて、指示された長さ(長い・短い)、重さ(重い・軽い)のものを選び取っている。</p> <p>(思・判・表)2つのものの量に着目し、触ったり見比べて関心をもちて比べている。また、2つのものを見比べて「長い・短い」「高い・低い」と言葉で表したり、「○は△より長い(短い)」など長さの違いを言い表したりしている。</p> <p>(主学)「長さ」や「重さ」に関心をもち、教師や友達と一緒に比べる楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。</p>	<p>「どっちが長い(短い)?」「どっちが重い(軽い)?」</p> <p>さんすう☆☆p36-39</p>	<p>【2つのものを一方を基準にして相対的に比べ、「長い・短い」、「重い・軽い」を判断する学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異なる長さの2つの具体物や半具体物について「長い」方を選ぶ。(差が大きいものから徐々に差を小さくしていく) ・「長い」という用語を用いて表現する。 ・異なる長さの2つの具体物や半具体物について「短い」方を選ぶ。(差が大きいものから徐々に差を小さくしていく) ・「短い」という用語を用いて表現する。 ・いろいろな「長さ」比べをする(プリント学習含む)。比べる具体物が違うと理解が難しくなる場合は、長さ以外の属性が同じ形、同じ色から始め、慣れてきたら異なる形や色など、長さ以外の属性が異なる素材で進めていく。 <p>※「重さ」に関しても、上記と同様の流れで進める。</p>	
3 学期	42	<p>(知及技)個数を正しく数えたり書き表したりすること。(小2段階A数と計算ア(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活の中で興味をもって生かすことができる。(小2段階A数と計算ア(イ)㉔)</p> <p>(学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階A数と計算ウ)</p>	<p>(知・技)10までの個数を正しく数えて書き表したり、数字を見てその数だけの具体物や半具体物を取ったりしている。</p> <p>(思・判・表)学校生活の中で興味をもって数を数え書き表したり、指示された個数を取ったりしている。</p> <p>(主学)数量に関心をもち、教師や友達と一緒に数えたり数を取り出したりする楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。</p>	<p>「何個か数えよう」「○個ちょうだい」</p> <p>さんすう☆☆p28-29 p30-31</p>	<p>【集合数としてのものの数を数える学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10までの数の具体物や半具体物、イラストなどを数えて、最後に唱えた数詞を集合数として書き表す。 ・数字を見て、その数だけの具体物や半具体物を取る。 ・指示をきいて、その数だけの具体物や半具体物を取る。(ごっこ遊び)
	<p>(知及技)ものともとの対応させることよって、もの同等や多少がわかる。(小2段階Dデータの活用イ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。(小2段階Dデータの活用イ(イ)㉔)</p> <p>(学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階A数と計算ウ)</p>	<p>(知・技)ものともとの対応させて、同等や多少が分かっている。</p> <p>(思・判・表)赤い玉と白い玉の数をグラフで表している。グラフを見て数に違いに気づき、多い少ないを読み取っている。</p> <p>(主学)表に表し比べることに興味をもち、教師や友達と一緒に具体物进行操作したり表をつくったりすることに楽しさを感じながら、進んで学習に取り組もうとしている。</p>	<p>「どちらが勝ちかな?」</p> <p>さんすう☆☆p54-55- (p196)</p>	<p>【表に表し比べる学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉入れをして、比べ方を考える。 ・並べて比べてみる。 ・表に玉の数だけシールを貼る。(玉とシールは1体1対応になることを確認する) ・表を見比べて視覚的に同等・多少を判断する。 ・玉入れ以外の勝負を行う。 	
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年(ⅡA課程) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
50	(参考)おんがく☆☆	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲名や曲想と音楽の作りについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身につけるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いを持つことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができる。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を持つと共に、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(小3段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	17	【歌唱】 ①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができる。(小3段階A)A ・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階A)A ①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階A)A ①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとする事ができる。(小3段階A)A	【歌唱】 ①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。 ・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもとうとしている。 ①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。	【歌唱】 ①イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】	【歌唱】 『校歌』 『なつだよぶーるだよ』 『やっほっほなつやすみ』 ☆☆『すうじのうた』 ☆☆『こがためきつねこ』 ☆☆『みなみのしまのはめはめはめはだいおう』等 ・歌詞の言葉から名前や風景などイメージをふくらませて歌う。 ・曲の雰囲気と強弱の係りに気付いて歌う。 ・友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする
		【器楽】 ②知及技 ・リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階A)I ②思判表力 ・リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりできる。(小3段階A)I ②学・人 ・音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階A)I	【器楽】 ②知・技 ・リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。 ②思・判・表 ・リズム、速度や強弱などを意識ながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもとうとしている。 ②主学 ・音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。	【器楽】 ②イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【器楽】 ☆☆『いろいろなだがかき』 ☆☆『てをたたきましょう』 ☆☆『ぶんぶんぶん』 ☆☆『かえるのがつしょう』等 ・歌詞や写真、動画などの視覚的教材から気持ちと情景を重ねながら、曲のイメージをふくらませて歌ったり、演奏したりする。 ・友達や教師と一緒に歌唱や演奏をする喜びや心地よさを感じながら、曲に合わせて体を左右に揺らしたり、特徴的な歌詞に合わせて自分なりの方法で発声、発語して歌ったりする。 ・リズムや強弱に気を意識して歌ったり演奏したりする。
		【音楽づくり】 ③知及技 ・声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階A)U ③思判表力 ・音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもつことができる。(小3段階A)U ③学・人 ・身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。(小3段階A)U	【音楽づくり】 ③知・技 ・声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。 ③思・判・表 ・音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていくなか思いをもとうとしている。 ③主学 ・身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。	【音楽づくり】 ③イメージをふくらませたりリズムにのったりして楽しく表現しよう (生活単元学習)	【音楽づくり】 ☆☆『あめのおとをならしみよう』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。

	<p>【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階A工)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階A工)</p>	<p>【身体表現】 ④知・技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思・判・表 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつようとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】 ④イメージをふくらませたりリズムにのっとりして楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【身体表現】 ☆☆『さあみんなて』 ☆☆『どれのうた』 『なつだよーるだよ』等 ・教師や友達と一緒に曲に合わせて手拍子や手足を動かしたり、拍を感じて体を揺らしたりなどの表現をする。</p>
	<p>【鑑賞】 ⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】 ⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くようとしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くようとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】 ⑤様子を考えながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】 『月桃』 『七夕さま』 ☆☆『おはようくれよん』 ☆☆『おおきなふるどけい』 ☆☆『こぞうのこうしん』等 ・イラストや映像を見てモチーフとなるものについて知る。 ・モチーフとなるもの様子(種類、大きさ、動き方、気持ち)などを想像しながら曲を聴く。 ・曲やイメージの変化を感じながら鑑賞する。</p>
	<p>【歌唱】 ①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付くことができる。(小3段階Aア)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階Aア)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとする。(小3段階Aア)</p>	<p>【歌唱】 ①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりで気付いている。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。</p> <p>①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもつようとしている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】 ①元気に楽しく表現しよう (生活単元学習) 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>『校歌』 『運動会のうた』 ☆☆『しゅくはくのうた』 ☆☆『いぬのおまわりさん』 ☆☆『ふしぎなほけっと』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『ふじさん』等 ・視覚教材から名称や曲についてイメージし、明るく弾むように発声して歌ったり身体表現をしたりする。</p>
	<p>【器楽】 ②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階Aイ)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識しながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつことができる。(小3段階Aイ)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階Aイ)</p>	<p>【器楽】 ②知・技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思・判・表 リズム、速度や強弱などを意識しながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつようとしている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】 ②音色や楽器の特徴を感じながら表現しよう</p>	<p>【器楽】 『ミュージックケア』 ☆☆『またあそぼ』等 ・範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・楽器を交代したりみんなで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
	<p>【音楽づくり】 ③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつことができる。(小3段階Aウ)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。(小3段階Aウ)</p>	<p>【音楽づくり】 ③知・技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思・判・表 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつようとしている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】 ③声や音の特徴を感じて表現しよう</p>	<p>【音楽づくり】 ☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>

	<p>【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階A)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階A)</p>	<p>【身体表現】 ④知・技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思・判・表 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつようとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】 ④音や音楽の楽しさを 感じて表現しよう 【道徳：個性の伸長】</p>	<p>【身体表現】 『ハッピークリスマス』 ☆☆『さあみんな』 ☆☆『えびかにくず』 ☆☆『やさいもぐーちーばー』 ☆☆『きのこ』等 ・教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かす、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>
	<p>【鑑賞】 ⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階B)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階B)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階B)</p>	<p>【鑑賞】 ⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くようとしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くようとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】 ⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】 『あわてんぼうのサンタクロース』 ☆☆『くらりねつとぼるか』 ☆☆『ほしにねがいを』等 ・言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・気づいたことや感じたことを伝え合う。</p>
	<p>【歌唱】 ①知及技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができる。(小3段階A)</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けることができる。(小3段階A)</p> <p>①思判表力 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いを持つことができる。(小3段階A)</p> <p>①学・人 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとする。(小3段階A)</p>	<p>【歌唱】 ①知・技 ・曲や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。</p> <p>・範唱を聞いて歌ったり歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能を身に付けようとしている。</p> <p>①思・判・表 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に思いをもつようとしている。</p> <p>①主学 歌唱を聞いたり、教師や友達と合わせて歌ったりする活動を通して、歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考えたり自分の声の大きさなどの気をつけたりして表現しようとしている。</p>	<p>【歌唱】 ①音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【唱歌】 『校歌』 『卒業式のうた』 『きみがよ』 ☆☆『おしよがつ』 ☆☆『もちつき』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『うれしいひなまつり』等</p>
	<p>【器楽】 ②知及技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏することができる。(小3段階A)</p> <p>②思判表力 リズム、速度や強弱などを意識しながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつことができる。(小3段階A)</p> <p>②学・人 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げる。(小3段階A)</p>	<p>【器楽】 ②知・技 リズム、速度や強弱、楽器の音色の違いに気付き、簡単な楽譜を見て身近な打楽器や旋律楽器を演奏しようとしている。</p> <p>②思・判・表 リズム、速度や強弱などを意識しながら、曲の演奏の楽しさを見いだして聴いたり、リズムの違いを生かして表現することに思いをもつようとしている。</p> <p>②主学 音色とその組み合わせの良さや面白さを見いだして聴いたり、それらの特性を生かして表現したりする学習を楽しみ、楽器の音色への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【器楽】 ②音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【器楽】 ☆☆『りずむをくみあわせよう』 ☆☆『ためきのたいこ』 ☆☆『どれみであいさつ』等 ・範唱やCDを聞いて友達と一緒に歌ったり、伴奏に合わせて歌ったりする。 ・使用する楽器の名称や音色を聞き、好きな楽器の特徴を感じながら、曲に合わせて練習する。 ・楽器を交代したりみんなで演奏したりして音の重なりを感じながら演奏する。</p>
	<p>【音楽づくり】 ③知及技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ったりすることができる。(小3段階A)</p> <p>③思判表力 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつことができる。(小3段階A)</p> <p>③学・人 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げることができる。(小3段階A)</p>	<p>【音楽づくり】 ③知・技 声や身の回りの様々な音の特徴や簡単なリズム・パターンの特徴が生み出す面白さに気付き、音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽を作ろうとしている。</p> <p>③思・判・表 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽作りの発想を得たりして、どのように音を音楽にしていこうか思いをもつようとしている。</p> <p>③主学 身の回りの音を探し、それらの音を音声で表現したり友達と協力し合って音楽を作ったりする学習を楽しみ、生活の中にある音への興味・関心を広げようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】 ③音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【音楽づくり】 ☆☆『りずむをくみあわせよう』 ・「声や身の回りの様々な音の特徴」や「簡単なリズム・パターン」についてそれらが生み出す面白さなどに気付く。</p>

	<p>【身体表現】 ④知及技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階A工)</p> <p>④思判表力 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工)</p> <p>④学・人 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとすることができる。(小3段階A工)</p>	<p>【身体表現】 ④知・技 曲のリズム、速度、旋律と曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関りについて気付き、示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、様々な体の動きで表現しようとしている。</p> <p>④思・判・表 簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつようとしている。</p> <p>④主学 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現し、教師や友達と一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】 ④音楽に合わせてみんなで一緒に表現しよう 【道徳：よりよい学校生活・集団生活の充実】</p>	<p>【身体表現】 ☆☆『さあみんなで』 ☆☆『あかたすんどうんち』等・教師や友達と一緒に曲に合わせて、手拍子や手足を動かす、拍を感じて体を揺らすなどの表現をする。</p>
	<p>【鑑賞】 ⑤知及技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤思判表力 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。(小3段階Bア)</p> <p>⑤学・人 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わったりすることができる。(小3段階Bア)</p>	<p>【鑑賞】 ⑤知・技 ・曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。</p> <p>⑤思・判・表 ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見出して聴くようとしている。</p> <p>⑤主学 ・鑑賞活動を通して音楽を聞いたり演奏しているところを見たりする中で、その特徴に気付いたり楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>【鑑賞】 ⑤様子を思い浮かべながら聴いてみよう</p>	<p>【鑑賞】 ☆☆『はくちょう』 『シンコパティッドクロック』等 ・言葉の意味や簡単な歌詞の内容を理解する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴き、特徴的な旋律に気付く。 ・気づいたことや感じたことを伝え合う。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>				

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程） 図画工作科 年間指導計画

単位数 /配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
55					
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。 (思判表力)造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 (小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	18	A【表現】 (知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくりだすことができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことを楽しむことができる。 B【鑑賞】 (知及技)形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力)形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人)自分の作品や友達の作品を見たり、大切にしたりすることができる。 【共通事項】 (知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色の違いに気付くことができる。 (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しむことができる。	A【表現】 (知・技) ・身近な材料や用具を自分から選んで使ったり、表した形や色などを意味付けて、形や色などを作ったり変形したりしようとしている。 (思・判・表) ・身近にあるいろいろな材料を見立て、様々な材料に触れ、児童の感情や経験から感じたことをつくりたいと思ったり、活動したりしている。 (主学) ・形や色などに対する好奇心、材料や用具に対する関心やつくりだす活動に自分から関わろうとしている。 B【鑑賞】 (知・技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気づこうとしている。 (思・判・表) ・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) ・自分たちの作品や身近な作品などを鑑賞する活動を通して、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 【共通事項】 (知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色の違いに気付こうとしている。 (思・判・表)形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しもうとしている。	①学級目標を作ろう (生活単元学習) 【個性の伸長】 ②プレゼントをつくろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【家族愛、家庭生活の充実・感謝】 ③季節の作品や飾りを作ろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【個性の伸長】	①学級目標作り ・見本を見て、自分が好きな色を選択したり、糊で貼り付けたり材料や用具を活用して制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ) ②母の日・父の日プレゼント作り ・布を巻いてコースターを作ろう。 ・かく、切る、ぬる、はる等の活動を通してプレゼントを制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ) ③遠足、梅雨の季節、七夕 ・様々な材料や用具を使って季節や行事、身近な出来事に関連した作品を制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ)
		2 学期	22	(主学)進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しもうとしている。	④プレゼントをつくろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【家族愛、家庭生活の充実・感謝】【礼儀】 ⑤かいてみよう 【個性の伸長】 ⑥すってみよう (遊びの指導) 【個性の伸長】 ⑦季節の作品や飾りを作ろう
3 学期	15			⑧季節の作品や飾りを作ろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【個性の伸長】 ⑨6年生卒業おめでとう 【感謝】【礼儀】 (生活単元学習)	⑧お正月、13祝い、節分、ひな祭り →③を参照 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ) ⑨卒業式 ・壁画作り(桜の花びらに色を塗ったり模様を付けたりする) ・プレゼント作り(写真フレームにビーズ等をボンドで貼り付ける)に取り組む。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程）体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
80		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	35	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(小2段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。(小2段階Aウ)	(知・技) 教師の言葉かけや、部分的に支援を受けながら、楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽やスタートの合図を聞いて活動を始めことができ、体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 合図や指示に従って、隊形移動や集合をすることができ、みんなで楽しく活動しようすることができる。	体づくり運動 ・体をほぐそう、集まりっこ、並びっこ	準備運動「おきなわダンス」 ・動画を見ながら、動きを模倣する。 集合、整列 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小2段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えることができる。(小2段階Gイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようすることができる。(小2段階Gウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 (思・判・表) 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
1学期	15	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。 (思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。	ボールを使った運動やゲーム ・ボールを使ったゲームをしよう	題材「バスケットボール、大玉転がし、ボーリング」 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「なげる」などの簡単なボール操作をする。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすること。(小2段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現すること。(小2段階Cイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようすること。(小1段階Cウ)	(知・技) 教師の支援をうけながら、用具を使って楽しく走や跳の運動をしようすることができる。 (思・判・表) 走・跳の運動をすることで体を動かす楽しさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 決まりを守って、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく走・跳の活動に取り組もうとしている。	走・跳の運動 ・身体を動かして、走るや跳ぶの動きを楽しもう。	題材「しっぽとりゲーム、折り返しリレー」 ・教師と一緒に、走るや車いすをこいで移動することができる。

		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dア)</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Dイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Dウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、水の中を移動したり、水に顔をつけたり、用具を使って水に浮いたりしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 水の中で体を動かす楽しさを表情や動作で伝えようとしている。</p> <p>(主学) 入水の順番や、終わりの合図を守り、友達と楽しく安全にプールの活動に取り組もうとしている。</p>	<p>【水の中での運動】 ・水の中で身体を動かそう(プール)</p>	<p>題材「水の中での運動」 ・教師の支援を受けて、浮いたり上下左右に揺れたりしながら、水の抵抗を感じる。</p>
2 学 期	18	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(小2段階Fア)</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Fイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようすることができる。(小2段階Fウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、部分的に動きを模倣して楽しく身体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 弾んだり身体を揺らしたりして音楽の楽しさを感じて笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 簡単な決まりを守って、友達と一緒に楽しく音楽に合わせて動いたり、止まったりしようすることができる。</p>	<p>表現運動 ・身体を大きく動かそう</p>	<p>題材「ダンス」 ・部分的に動きを模倣したり、教師の支援を受けながら、体を動かしたりする。</p>
		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム ・ボールを使ったゲームをしよう</p>	<p>題材「的当てゲーム、ポッチャ、車いすサッカー」 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「当てる」などの簡単なボール操作をする。</p>
3 学 期	12	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小1段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールを打ったり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム ・ボールを使ったゲームをしよう</p>	<p>題材「風船バレー、大玉転がし、車イスサッカー」 ・教師と一緒に、ボールを「打つ」「転がす」などの簡単なボール操作をする。</p>
		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(小2段階Bア)</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとしている。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>【器械、器具を使っの運動】 ・器械・器具を使っの体を動かそう</p>	<p>題材「サーキット遊び」 ・使いたい遊具を選んで、揺れる、跳ねる等の感覚を楽しむ。</p>
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／ 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
50		

目標：(知・技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	17	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任	積極的に行うべきよいことと、人としてしてはならないことの区別ができるようにする。 良い行動を学び、実践できるようにする。
		気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとする。	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。
		友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
2 学期	20	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
		約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
		生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
3 学期	13	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり抜くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
		働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	働くことのよさを知り、みんなのために働くようとしている。	勤労、公共の精神	当番活動や係活動等、みんなのために働くことを通して、役に立つことのうれしさ、やりがいを感じると共に、みんなのために役立ちとうとする前向きな態度を身に付ける。
		身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。	親切、思いやり	相手の考えや気持ちに気付き、親切にすることの大切さや親切な行為について学ぶ。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年（ⅡA課程）外国語活動 年間指導計画

単位数 ／配當時数	教科書／副教材等	担当者名
45		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。(知的小学部段階) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。(知的小学部段階) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を深め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(知的小学部段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	15	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye Let's count ・ Number(1 to 5) I like fruits ・ What is your name? ・ I am ○○ ・ What do you like? ・ fruits Color ・ 色の名称	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Number song ・ Head, shoulders, knees and toes 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ fruits song ・ 色探しゲームなど
2 学期	18	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知る。小(1)イ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods Events ・ Halloween ・ trick or treat ・ Christmas	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Christmas song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ Halloween song
3 学期	12	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods I like animals ・ What do you like? ・ animals	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Animals Song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 5年(ⅡA課程) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
55		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	18	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室 遠足的行事 ・春の遠足	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練や交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 遠足的行事 ・平素と異なる自然や文化に触れて親しむ。集団活動を通して、公衆道徳などの体験を積み、よりよい人間関係を形成する。
		(知及技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 (思判表力)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 (学・人)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	(知・技)学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 (思・判・表)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合おうとしている。 (主学)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(1)学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直、清掃等の取り組み等
		(知及技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 (思判表力)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 (学・人)自己の目標に向かって主体的に取り組む、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 (思・判・表)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 (主学)自己の目標に向かって主体的に取り組む、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2)日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見だし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする 等
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つめる、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の子供等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。

		<p>(知及技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。</p> <p>(思判表力)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。</p> <p>(主学)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>夏休みの過ごし方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・ 適度な運動習慣 ・ 家の人のお手伝い 等
		<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 ・ 終業式 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体測定 ・ 火災避難訓練 ・ 地震津波避難訓練 ・ 運動会 <p>集団宿泊的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊学習 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふさわしいマナーを身に付ける ・ 厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・ 避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・ 体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 <p>集団宿泊的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間関係を築く。
		<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。</p> <p>(思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。</p> <p>(主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・ 学期の目標をたてる ・ 目標達成に向けて主体的に活動する ・ 学期末に振り返る 等
2	22	<p>(知及技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。</p> <p>(思判表力)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。</p> <p>(学・人)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。</p> <p>(主学)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13祝い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と仲良くする ・ 男女の協力 ・ いいところ探し ・ よい言葉、悪い言葉 等
		<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒委員会 ・ 児童集会 	<p>児童生徒委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 <p>児童集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・ 学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・ 学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。
		<p>(知及技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。</p> <p>(思判表力)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。</p> <p>(学・人)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。</p> <p>(主学)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい給食時間の過ごし方 ・ 好き嫌いをせずに食べる ・ 給食時の清潔 ・ 給食準備や後片付け 等
		<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 ・ 卒業式 ・ 修了式 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体測定 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふさわしいマナーを身に付ける ・ 厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。

3 学期	15	<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」 「地域のスーパーやコンビニに買い物に行く」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する。 ・学期末に振り返る 等</p>
		<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会</p>	<p>児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童会役員選挙 ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気を味わう。 ・よりよい学校作りを目指して選挙運動を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。 6年生を送る会 ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。</p>
留意点 引継ぎ等					